※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０６

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育（男子）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察・分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

２　学習の到達目標

（１）知識・技能
運動実践により大きな達成感や喜びを味わい心身を健康にするため、様々な種目のルール・合理的な動き・練習法・技術・戦術に関しての知識があり、良いパフォーマンスを実践できる力を身につける。
（２）思考・判断・表現力
技能上達過程での試行錯誤・意図的な調整や、球技や集団活動場面での連携・協力する状況において思考・判断する力、意思疎通によってよりよい活動をしていく力を養う。
（３）主体性
生徒が個人あるいはグループの課題に対して、すすんで克服していく姿勢・態度・能力を身につける

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的な実践を通して、その特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための種目･運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康･安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツライフの設計の仕方を理解している。 ・観察（授業時間・ビデオ） ・実技テスト ・計測（タイム･距離･回数） ・レポート	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざして、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。 また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。 球技等の集団種目ではチームや全体の状況をふまえて戦術・戦略を考え、個人としてもチームとしても改善していく取り組みをしている。 ・観察（授業時間内・ビデオ） ・レポート ・班ノート	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的な取り組みをしている。 ・観察（授業時間内・ビデオ） ・レポート ・班ノート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	集団行動体つくり運動	オリエンテーション 集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動	a：運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。 b：ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康･安全を確保し学習に自主的に取り組もうとしている。	観察 レポート	観察 レポート	観察 レポート

※令和４年度以降入学生用

	アルティメット	基本技術・基本戦術 実戦的な応用技術・応用戦術 ルール	a：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、安全面の要点を理解している。各種目の特性に応じた、種目特有の技能を身に付けている。ゲームを実施するにあたってルールを知っている。 b：パフォーマンス向上のため、情報（観る聞く調べる）をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c：練習過程やゲームにおいて、主体的に自身のパフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、安全面、仲間やチームのパフォーマンス向上を考えて協力し合って活動している。	観察 レポート 実技テスト	観察 レポート	観察 レポート
	サッカー	基本技術・基本戦術 実戦的な応用技術・応用戦術 ルール　審判法	a：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、安全面の要点を理解している。各種目の特性に応じた、種目特有の技能を身に付けている。ゲームを実施するにあたってルールや審判法を知っている。 b：パフォーマンス向上のため、情報（観る聞く調べる）をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c：練習過程やゲームにおいて、主体的に自身のパフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、安全面、仲間やチームのパフォーマンス向上を考えて協力し合って活動している。	観察 レポート 実技テスト	観察 レポート	観察 レポート
2学期	陸上競技	走り高跳び 走り幅跳び	a：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、安全面の要点を理解している。各種目の特性に応じた、種目特有の技能を身に付けている。 b:記録・パフォーマンス向上のため、情報（観る聞く調べる）をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c:練習過程や記録測定において、主体的に自身の記録・パフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、仲間へのアドバイスや計測など協力し合って活動している。	観察 レポート 計測	観察 レポート	観察 レポート
	タッチフットボール	基本技術 個人戦術 グループ戦術 ゲーム	a：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、安全面の要点を理解している。各種目の特性に応じた、種目特有の技能を身に付けている。ゲームを実施するにあたってルールや審判法を知っている。 b：パフォーマンス向上のため、情報（観る聞く調べる）をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c：練習過程やゲームにおいて、主体的に自身のパフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、安全面、仲間やチームのパフォーマンス向上を考えて協力し合って活動している。	観察 レポート 実技テスト	観察 レポート	観察 レポート

※令和４年度以降入学生用

	水泳	平泳ぎ クロール	a:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法・安全衛生面の要点を理解している。水泳の特性に応じた効率的な泳法を身に付けている。 b:記録・パフォーマンス向上のため、情報(観る聞く調べる)をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c:練習過程や記録測定において、主体的に自身の記録・パフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、仲間へのアドバイスや計測など協力し合って活動している。	観察 レポート 計測	観察 レポート	観察 レポート
	体育理論	人間にとって「動く」とは何か スポーツの始まりと変遷 スポーツ文化の楽しみ方 オリンピックと国際理解 スポーツと経済 ドーピングとスポーツ理論	ab:スポーツの歴史文化的特性や現代のスポーツの特徴や課題について、言たりきだしたりしている。b： スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 C:スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 ノート レポート	受講態度の観察 ノート レポート	受講態度の観察 ノート レポート
3学期	テニス	基本技術 個人戦術 ゲーム	a： 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、安全面の要点を理解している。種目の特性に応じた、種目特有の技能を身に付けている。ゲームを実施するにあたってルールや審判法を知っている。 b： パフォーマンス向上のため、情報(観る聞く調べる)をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c： 練習過程やゲームにおいて、主体的に自身のパフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、安全面、仲間やチームのパフォーマンス向上を考えて協力し合って活動している。	観察 レポート 実技テスト	観察 レポート	観察 レポート
	持久走	15分間走 20分間走	a:体力の高め方、呼吸法、走法、運動観察の方法、安全面の要点を理解している。種目の特性に応じた技能を身に付けている。 b:記録・パフォーマンス向上のため、情報(観る聞く調べる)をもとにして個々の能力特性を考慮して工夫している。 c:練習過程や記録測定において、主体的に自身の記録・パフォーマンス向上のために意欲的に工夫して取り組むとともに、仲間へのアドバイスや計測など協力し合って活動している。	観察 レポート 計測	観察 レポート	観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度